

**屋内 50m水泳場及びスポーツ科学拠点施設整備事業  
サウンディング型市場調査及び追加ヒアリング調査  
実施結果**

1 実施期間

(1) サウンディング型市場調査

令和3年7月15日～令和3年7月21日

(2) 追加ヒアリング調査

令和3年8月3日～令和3年8月31日

2 参加事業者数

53 団体、法人又は団体及び法人のグループ

3 実施方法

対面及び web 会議によるヒアリング

4 対話概要

対象施設	主な意見概要
<b>(1) 施設の整備場所</b>	
①屋内 50m水泳場	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 高圧線や下水管を避けたい。</li><li>・ 北中学校への日陰、住宅地への圧迫感が気になる。</li><li>・ 道路から駐車場までの距離を確保すれば交通渋滞緩和が期待できる。</li></ul>
②スポーツ科学拠点施設及び上尾運動公園	<ul style="list-style-type: none"><li>・ スポーツ総合センターは築40年なので、改修しても長くは使えない。</li><li>・ 公園との一体性を出し、遊びから自然と身体を動かせる等県民が利用できる施設としたい。</li></ul>
<b>(2) 機能について</b>	
①屋内 50m水泳場	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 50m、25m、飛込プールがあれば、マスターズやアジア大会などの大会誘致の可能性が高い。</li><li>・ 人気のある一般向けのスクール等を実施し、県民へのサービスと収益面での効果を生み出せる。</li></ul>

対象施設	主な意見概要
②スポーツ科学拠点施設及び上尾運動公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公園に来る子供達がアスリートを見てその競技に関心を持つというようなことができるとうい。</li> <li>・ 公園と拠点施設の連携により、アスリートに癒しの場を提供できるとともに、公園に足を運んだ人にスポーツをする（見る）機会を提供することができる。</li> <li>・ スポーツ科学拠点施設というネーミングが、県民も利用できる施設とは思えないので再考してほしい。</li> <li>・ 現在の公園は17号で分断されており、東西の連携が悪くポテンシャルを活かせていない。</li> <li>・ 既存の周辺施設の特徴から、スポーツパークのイメージでの再生がいい。</li> </ul>
<b>（３）事業手法について</b>	
①屋内50m水泳場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ プールは他県でもPFI実施例が多い。</li> <li>・ 運営業者が設計から関わることで利用しやすい施設整備ができるため、効率的な運営ができコスト削減につながる。</li> <li>・ 川口市が建て替え予定の北スポーツセンターとの合築による整備・運営が効率的である。</li> </ul>
②スポーツ科学拠点施設及び上尾運動公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 競技力向上についてはどこの都道府県もスポーツ協会が実施している。県内大学や地元市との連携は民間では実績がないため別発注としてほしい。</li> <li>・ 県民の健康づくり、スポーツ振興については、民間でのフィットネス等の知見が生かせるので積極的に取り組みたい。</li> <li>・ 運営のノウハウを設計へ反映できるような事業手法を検討してほしい。</li> </ul>
<b>（４）民設民営の可能性について</b>	
①屋内50m水泳場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水泳場内での飲食・カフェは採算性が厳しい。公園内に整備し公園利用者にも利用してもらおう。</li> </ul>
②スポーツ科学拠点施設及び上尾運動公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アリーナを整備すればプロスポーツの試合や集客イベントも開催でき、宿泊・レストランの稼働率や収益が上がる。</li> <li>・ スポーツ総合センターの跡地活用が可能であれば、民設民営の収益施設も考えられる。</li> </ul>